

## アクションプラン 政策分野2 産業・活力

### Point !

- ① 女性の多様な働き方を支援するため、専用の相談窓口を設置！
- ② 小学校5、6年生における算数少人数指導の全校実施！

### 女性活躍・働き方改革を応援

女性が様々な場面で能力を発揮し、地域が活性化する好循環を創出するため、女性への支援、企業の環境整備、社会の意識改革に向けた取組を展開

#### ☆○女性の多様な働き方支援窓口運営費

予算額：58,000千円（P.36）

女性が希望する個々のニーズに応じた働き方を支援する初期相談の窓口を設置

#### ・男女が共に活躍できる職場づくり応援事業費

予算額：9,000千円（P.37）

ワークライフバランスや女性活躍の推進に積極的に取り組む企業を支援

#### ☆○女性社員の活躍応援事業費 予算額：23,000千円（P.38）

本格的な働き方改革に取り組む企業を支援し、改善モデル集を作成

#### ・さっぽろ女性活躍・働き方改革応援事業費

予算額：8,000千円（P.39）

女性が働きやすい環境づくりに向けたフォーラムの開催



### 産業分野の人材育成・雇用対策の拡充

札幌の将来を担う優れた人材の育成・活用や、高齢者等の就労を促進するとともに、企業誘致による雇用の場を創出

#### ☆○算数にーごープロジェクト事業費

予算額：281,000千円（P.40）

小学校5、6年生における算数少人数指導の全校実施及び独自カリキュラムの整備

#### ・東京圏新卒者等U | Jターン就職支援費

予算額：52,000千円（P.41）

U | Jターン就職希望者と企業向けの就職支援窓口の運営及び東京圏の大学での説明会や合同企業説明会を実施

#### ☆○シニアワーキングさっぽろ開催費

予算額：24,000千円（P.42）

市内企業の人手不足の解消に向けた、企業と高齢者とのマッチングを図る体験付き仕事説明会の拡充（1→5会場）



#### ・企業立地促進費

予算額：1,317,000千円（P.43）

雇用の創出や経済の活性化、産業基盤の強化を図るため、本社機能移転をはじめとした企業の立地等を促進

※ ★～アクションプランに見込まれていない新規事業

●～新規事業

☆～アクションプランに見込まれていないレベルアップ事業

○～レベルアップ事業

## 観光客受入・MICE誘致の推進

観光客のさらなる増加に向け、宿泊施設やバス及び空港等の受入環境を整備するとともに、MICE受入基盤の強化に向け検討を進める

- 観光客受入環境整備費 予算額：133,000千円（P.44）  
宿泊施設が行う富裕層向け環境整備に対する補助や観光バス路上駐車対策の実施
- ★●市内周遊バス運営費 予算額：15,000千円（P.45）  
都心部とモエシ沼公園等の郊外観光スポットを周遊するバスの運行をモデル実施
- ★●丘珠空港関連調整費 予算額：31,000千円（P.46）  
丘珠空港ビルのバリアフリー化や丘珠空港の利活用に向けた調査等の実施
- MICE施設整備費 予算額：22,000千円（P.47）  
新MICE施設整備に向けた機能詳細検討及び民間活力導入可能性調査の実施



## ICTを活用した先進的取組の推進

生活利便性の向上や経済の活性化に向け、ICTを活用した先進的な取組を実施し、データ活用や事業の展開を検討

- 札幌市ICT活用戦略推進費 予算額：33,000千円（P.49）  
官民が保有するオープンデータ等の収集・管理、及び健康ポイント制度の運用
- ★●観光分野におけるICT推進費 予算額：34,000千円（P.49）  
観光関連データを活用した観光客の周遊促進と購買意欲の向上
- 地下空間におけるICT活用実証実験費 予算額：50,000千円（P.49）  
地下情報アプリ「さつちか」の普及や人流データ等のAI分析による避難ルート策定及び誘客・案内
- IoT推進コンソーシアム事業費 予算額：42,000千円（P.49）  
先端技術を駆使する高度IT人材の育成や先導的実証事業を行う民間企業への補助

## スポーツ大会の誘致・開催

スポーツ大会の開催により、札幌の魅力を国内外に発信するとともに、冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けた機運を醸成

- 日本スポーツマスターズ2018開催費 予算額：38,000千円（P.50）
- 第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会補助金 予算額：14,000千円（P.50）
- 冬季オリンピック・パラリンピック招致費 予算額：44,000千円（P.51）
- 施設計画調査費 予算額：67,000千円（P.51）  
冬季オリンピック・パラリンピックの招致に向けた招致機運醸成及び計画更新等

## 医療関連産業の育成

札幌の特徴を生かした新たな医療関連産業の集積を図り、理系人材の雇用受け皿の拡大を目指す

- ☆○医療関連産業集積促進費 予算額：63,000千円（P.48）  
北海道大学や札幌医科大学等の先端研究の成果を生かした医療関連産業集積に向けて、企業への補助を拡充

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------	-------	------	-------------	------	---------------

経 ) 雇 用 推 進 部

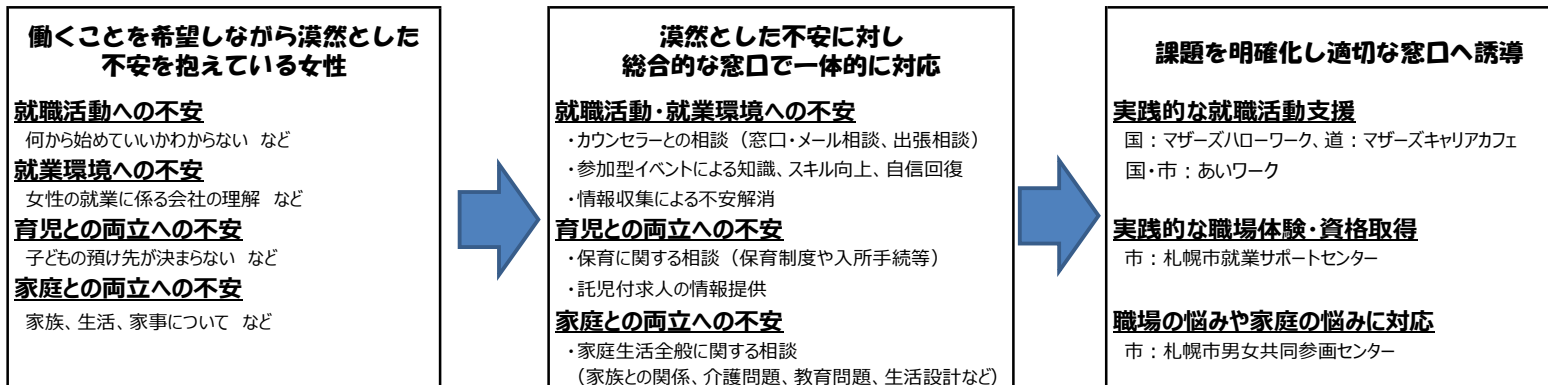
(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
女性の多様な働き方 支援窓口運営	21,000 ( 21,000 )	62,000 ( 31,000 )	58,000 ( 29,000 )	国庫支出金 29,000	① 窓口設置工事 ② 窓口運営	0 21,000	24,943 37,057	22,243 35,757	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)  【債務負担行為】 女性の多様な働き方支 援窓口運営 限度額:62,000 期間:H31年度
目的・取組内容									
女性が希望する個々のニーズに応じた様々な働き方を支援 する初期相談の窓口を設置									
					計	21,000	62,000	58,000	

事業内容

- ① 窓口設置工事 24,943 → 22,243 【査定】経費の精査  
エルプラザ4階に設ける窓口の設置工事100㎡  
相談ブース:6席、検索機:2台
- ② 窓口運営 37,057 → 35,757 【査定】経費の精査  
H30.10月にオープンする窓口の運営に係る経費  
管理料  
人件費(統括者、相談員6人、事務補助員、保育士)  
各種セミナーの実施等

■ 新設窓口の業務 働くことに漠然とした不安を感じている女性に段階的な支援を実施



分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現	市 ) 市民生活部
------	-------	------	-------------	------	---------------	-----------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
男女が共に活躍 できる職場づくり 応援事業	0 ( 0 )	9,000 ( 9,000 )	9,000 ( 4,500 )	特定財源 国庫支出金 4,500	① 企業認証制度・広報 関連	0	9,000	9,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容									
ワークライフバランスや女性活躍の推進に積極的に取り組む 企業を支援するための仕組みを構築									
					計	0	9,000	9,000	

事業内容

- ① 企業認証制度・広報関連 9,000 → 要求のとおり
- ・無料アドバイザー派遣、セミナー開催 2,800
  - ・企業訪問 4,000
  - ・認証の広報(WEBサイト構築、パンフレット等) 2,200

【認証制度】

	従来制度(H31年3月まで)	新制度(H30年4月から)
要件	<b>【ステップ1】</b> ・市内に事業所がある ・取組宣言シートを提出している ・就業規則を労働基準監督署に届け出ている <b>【ステップ2】</b> ・次世代法に基づく一般事業主行動計画を策定している <b>【ステップ3】</b> ・労働関係法に基づく最低基準を上回る取組を行っている	<b>【ステップ1】</b> ・市内に事業所がある ・取組確認シートを提出している ・就業規則を労働基準監督署に届け出ている <b>【ステップ2】</b> ・次世代法、女性活躍法に基づく一般事業主行動計画を策定している <b>【ステップ3】</b> ・労働関係法に基づく最低基準を上回る取組を行っている
優遇措置	<b>【ステップ1以上】</b> ・求人票への記載 ・契約上の優遇 ・助成金 ・推進アドバイザー派遣 ・推進員養成研修の受講 <b>【ステップ2以上】</b> ・認証マークの使用 ・契約上の優遇 (ステップ3取得企業は加点増)	<b>【ステップ1以上】</b> ・認証マークの使用 ・求人票への記載 ・契約上の優遇 <b>【ステップ2以上】</b> ・助成金、融資 ・契約上の優遇 (ステップ3取得企業は加点増)
その他	・計画策定支援として、推進アドバイザー派遣や企業向けセミナーなどを実施(認証の有無問わず) ・従来制度から新制度への移行期間として、H30年度までは従来制度も継続	

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------	-------	------	-------------	------	---------------

経 ) 雇 用 推 進 部

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
女性社員の 活躍応援事業	13,000 ( 6,500 )	24,000 ( 17,500 )	23,000 ( 11,500 )	特定財源 国庫支出金 11,500	① セミナー・出前講座等 の実施、広報 ② 働き方改革ロールモ デル作成	13,000 0	10,494 13,506	10,014 12,986	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)  【債務負担行為】 女性社員の活躍応援 限度額:23,000 期間:H31年度
目的・取組内容									
女性が結婚・出産を機に仕事を辞めないよう、女性社員向けに各種セミナー、企業向けにも集合セミナーや出前講座を実施する他、本格的な働き方改革に取り組む企業を支援し、ロールモデル集を作成して、市内企業へ波及									
					計	13,000	24,000	23,000	

事業内容

- ① セミナー・出前講座等の実施、広報 10,494 → 10,014 【査定】経費の精査  
 企業向けセミナー(H29年度:6回⇒H30年度:3回)、出前講座(H29年度:40社⇒H30年度:20社)  
 過去2年の取組の結果、一定の成果が出ていることから本格的な働き方改革のロールモデルづくりにシフト
- ② 働き方改革ロールモデル作成 13,506 → 12,986 【査定】経費の精査  
 札幌商工会議所と連携し、女性活躍に向けた企業の働き方改革ロールモデルを10社作成



●事務局による参加企業への伴走支援（専門家との打合せ調整や活用可能な制度の情報提供等、専門家支援の隙間を埋める）

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現	市 ) 市民生活部
------	-------	------	-------------	------	---------------	-----------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
さっぽろ女性活躍・働き方改革応援事業	10,000 ( 10,000 )	8,000 ( 8,000 )	8,000 ( 4,000 )	特定財源 国庫支出金 4,000	① フォーラム開催等 ② (仮称)さっぽろ女性応援会議の運営	2,980 7,020	8,000 0	8,000 0	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容									
女性が働きやすい環境づくりに向けたフォーラムの開催等									
					計	10,000	8,000	8,000	

事業内容

① フォーラム開催等 8,000 → 要求のとおり  
 ■フォーラム開催概要(想定)

【目的】

市民・企業の意識改革を促し、関連する取組の効果を高めるとともに、各々の自発的な行動につなげる

【開催主体・対象】

- ・国や北海道、経済界、企業(先進取組・メディア関係)などと共同実施
- ・女性に限らず、男性や企業、大学生など多様な立場の市民が参加

【開催の流れ】

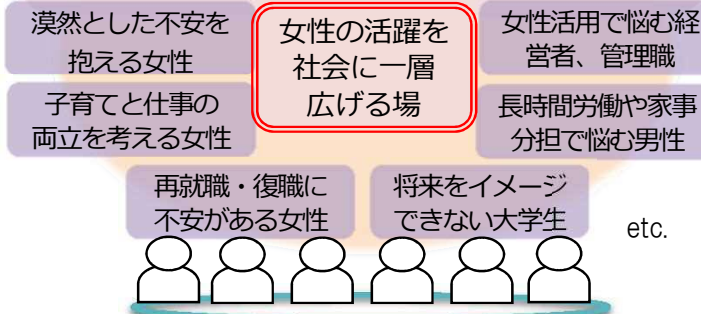
- ・札幌市や北海道の取組、女性を取り巻く実情を全体で共有
- ・様々な活躍の形をロールモデルとして紹介
- ・参加者の希望に応じたテーマを設定した分科会を同日開催

【H30年度レベルアップ項目】 ※H30.2.3にプレ開催

- 女性応援会議の委員など外部意見を取り入れる意見交換会を実施
- 大学などの教育機関との連携を深めるプレイベントの実施
- 開催期間を拡大し、より多様なテーマに対応(H29:半日⇒H30:2日間)
- 企業や関連団体の協力による常設相談、紹介ブースを設置

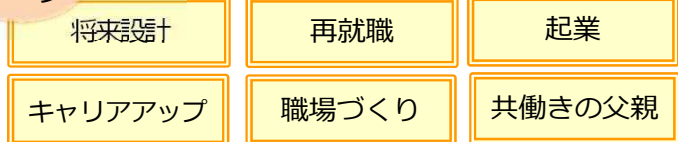
【テーマ】身近なロールモデルとの接点づくり!

- 若い世代をはじめ幅広い市民を対象! ⇒効果を波及
- 団体・企業と連携した効率的な実施! ⇒取組を継続



認識を共有する全体講演と

分科会テーマイメージ 個々のニーズに応じた分科会で構成



(単位:千円)

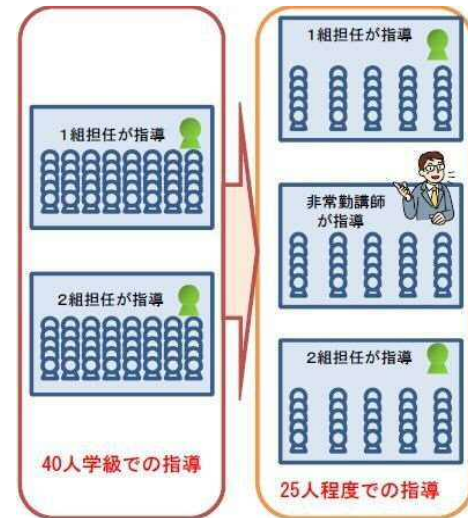
事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 諸収入					
算数に「ごー プロジェクト事業	29,000 ( 28,917 )	394,000 ( 392,994 )	281,000 ( 280,287 )	713	① 非常勤講師等	24,156	389,792	276,792	【特定財源】 雑入 保険料
目的・取組内容					② カリキュラム整備	4,844	4,208	4,208	
小学校5、6年生における算数少人数指導の実施とカリキュラムの整備									
					計	29,000	394,000	281,000	

事業内容

① 非常勤講師等 389,792 → 276,792 【査定】経費の精査  
 H29の研究推進校10校によるモデル事業を全201校に拡大  
 うち、学級編成の規模が5、6年生ともに25人程度となっている31校を除き、170校に97人(24校に各1人、146校に73人) 76人を配置

② カリキュラム整備 4,208 → 要求のとおり  
 少人数算数授業の独自カリキュラムの整備

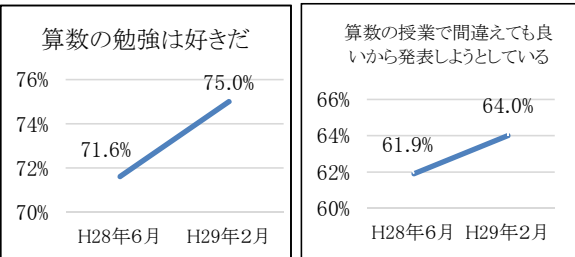
中規模校学年2クラスの例



【事業効果】

子どもの発言機会等を充実させるとともに、子ども1人1人に応じた指導を行うことで、  
 学ぶ意欲や論理的思考力の向上に寄与

研究推進校による児童アンケートの割合



全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との比較

小学校 算数	主として「活用」に関する問題			
	H28		H29	
	札幌市	研究推進校	札幌市	研究推進校
数と計算	◆	◆	◇	◇
量と測定	◆	◆	▼	◇
図形	◆	◇	◆	◇
数量関係	◆	◆	◆	◇

◇: 全国平均正答率をやや上回っている  
 ◆: 全国平均正答率をやや下回っている  
 ▼: 全国平均正答率を下回っている

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 1	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用	経 ) 雇 用 推 進 部
------	-------	------	-------------	------	---------------------	---------------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
東京圏新卒者等UIJ ターン就職支援	42,000 ( 26,000 )	52,000 ( 36,000 )	52,000 ( 36,000 )	16,000	① UIJターン支援東京 窓口 ② 札幌企業開拓員人件 費 ③ 東京圏大学セールス 員人件費 ④ その他管理費等	15,184	25,184	25,184	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)  【債務負担行為】 東京圏新卒者UIJター ン就職支援事業 限度額:50,000 期間:H31年度
目的・取組内容									
新卒者などのUIJターンと市内企業の採用を支援するための 都内のUIJターン就職希望者と企業向け就職支援窓口の運営 及び東京圏の大学での説明会や合同企業説明会の開催									
					計	42,000	52,000	52,000	

事業内容

- ① UIJターン支援東京窓口 25,184 → 要求のとおり  
UIJターン就職を支援する窓口における、市内企業の求人情報等の提供  
カウンセラーは3名
- ② 札幌企業開拓員人件費 7,631 → 要求のとおり  
札幌勤務の企業開拓員3名が市内企業の求人を開拓し、東京圏での採用活動を支援
- ③ 東京圏大学セールス員人件費 4,211 → 要求のとおり  
大学セールス員1人が東京圏の大学を訪問しネットワークをすることにより、学生への情報提供と学内での企業説明会等を実施
- ④ その他管理費等 14,974 → 要求のとおり

札幌UIターン就職センターの実績

	登録者数	相談件数	登録企業数	内定件数
平成29年度 (11月末現在)	415人	1,422件	334社	84件
平成28年度 (11月末現在)	365人	1,057件	175社	44件
平成28年度	568人	1,732件	251社	71件

UIターン就職促進協定締結大学(10校)

- 専修大学 (H28.7.14)
- 高崎経済大学 (H28.10.24)
- 駒澤大学 (H29.7.31)
- 立教大学 (H29.10.2)
- 神奈川大学 (H29.10.6)
- 創価大学 (H29.10.24)
- 共立女子大学 (H29.10.25)
- 亜細亜大学 (H29.11.24)
- 東海大学 (H29.12.8)
- 実践女子大学 (H30.1.11)



分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現	経 ) 産 業 振 興 部	
------	-------	------	-------------	------	---------------	---------------	--

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
シニアワーキング さっぽろ開催	6,000 ( 6,000 )	24,000 ( 24,000 )	24,000 ( 24,000 )		① 体験付き仕事説明会 等	6,000	24,000	24,000	
目的・取組内容									
企業の人手不足解消と高齢者の就労促進を目的に、市内企業を対象とした意識啓発セミナー及び体験付き仕事説明会を実施									
					計	6,000	24,000	24,000	

事業内容

① 体験付き仕事説明会等 24,000 → 要求のとおり  
H29年度実績を踏まえ、実施会場を増やし市内5か所で実施

■H29年度実績

- 来場者:1,768人、出展:のべ80社 予算上は25社程度で積算  
就業者数:145人(速報値) 予算時の見込では100人
- ・参加した企業は事業所の近くに住む人を採用したいため複数地区での開催を希望
  - ・参加した高齢者も複数回の実施を要望する声が多かった
  - ・区別の来場者数で総数1,768人のうち398人が豊平区であり偏りが見られた

⇒H30年度は北海きたえーるを旗艦会場に位置づけながら市内全域をカバーするよう5会場で展開



会場(仮)	対象区	60~74歳人口	参加企業数 (想定)
きたえーる(2日間)	豊平・清田・中央	約106,000人	100社
南区体育館	南	約35,000人	25社
西区体育館	西・手稲	約77,000人	25社
白石区体育館	白石・厚別	約69,000人	25社
北区体育館	北・東	約109,000人	25社
合計		約398,000人	200社

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 3	広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実	経 ) 産 業 振 興 部	
------	-------	------	--------------	------	-----------------------	---------------	--

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
企業立地促進	1,500,000 (1,500,000)	1,478,000 (1,478,000)	1,317,000 (1,317,000)		① コールセンター・バック クオフィス立地促進	150,000	207,400	200,504	
目的・取組内容					② IT・コンテンツ・バイオ 立地促進	105,000	117,000	78,000	
雇用の創出や経済の活性化、産業基盤の強化を図るため、 本社機能移転をはじめとした企業の立地等を促進					③ 札幌圏設備投資促進 等	1,210,879	1,116,080	1,018,176	
					④ 誘致広報関連・セミ ナー等	34,121	21,820	20,320	
					⑤ お試し企業立地	0	15,700	0	
					計	1,500,000	1,478,000	1,317,000	
事業内容									
<p>① コールセンター・バックオフィス立地促進 207,400 → 200,504 【査定】経費の精査  H28:【新設】6件 【増設】2件 計:77,400 H29:【新設】4件 【増設】1件 計:<del>50,000</del> 48,000  H30:【新設】4件 計:<del>80,000</del> 75,000</p> <p>② IT・コンテンツ・バイオ立地促進 117,000 → 78,000 【査定】経費の精査  H29:【新設】8件 5件 【移転】1件 計:<del>45,000</del> 30,000  H30:【新設】9件 6件 計:<del>72,000</del> 48,000</p> <p>③ 札幌圏設備投資促進等 1,116,080 → 1,018,176 【査定】経費の精査  H24立地分:1件 4,550  H27立地分:1件 <del>51,500</del> → 43,775  H28立地分:4件 <del>484,883</del> → 480,976  H29立地分:8件 <del>575,147</del> → 488,875</p> <p>④ 誘致広報関連・セミナー等 21,820 → 20,320 【査定】経費の精査  業界紙・経済紙への広告を縮小しデジタルマーケティングを強化。その他立地環境を整備する事業を実施</p> <p>⑤ お試し企業立地 15,700 → 0 【査定】事業内容の精査  札幌がサテライトオフィスを設ける好立地であることが知られていないため、一時的なサテライトオフィス設置を補助し、  将来的な拠点開発等を促す</p>									

分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進	経) 観光・MICE 推進部
------	-------	------	-----------------	------	----------------------	----------------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考	
			事業費	特定財源						
観光客受入 環境整備	42,000 ( 29,617 )	219,000 ( 205,491 )	133,000 ( 119,491 )	13,509	① 観光バス迷惑駐車対策 ② Wi-Fi環境維持及び補助 ③ 観光サイン維持管理 ④ 富裕層受入環境整備	15,761 21,000 3,239 2,000	15,347 20,300 3,353 180,000	14,347 15,300 3,353 100,000	【特定財源】 財産運用収入 貸地料  【債務負担行為】 Sapporo City Wi-Fi運 営管理 限度額:15,300 期間:H31年度	
目的・取組内容					計	42,000	219,000	133,000		
観光バス路上駐車対策やWi-Fi整備等、観光客を受け入れる環境整備を行う他、富裕層向けの宿泊施設のハード整備補助を行い札幌観光の満足度を向上										
事業内容										
① 観光バス迷惑駐車対策 待機場利用促進・路上駐車実態把握等 待機場の利用を促すと同時に路上駐車の実態を把握	15,347	→	14,347	【査定】経費の精査						
② Wi-Fi環境維持及び補助 既設のSapporo City Wi-Fiのランニングコスト 民間事業者へのWi-Fi補助 補助上限:500千円 補助率:2/3、件数:10件	20,300	→	15,300	【査定】事業内容の精査						
③ 観光サイン維持管理 観光サイン修繕 2基分 1,400千円 表記更新10基分等 1,930千円 用地借り上げ23千円	3,353	→	要求のとおり							
④ 富裕層受入環境整備 富裕層受入可能な宿泊施設の環境整備を支援 ・経営者層向けコンサルティング補助 ・コンサルティングに基づくハード支援 ・コンサルティングに基づくソフト支援	180,000	→	100,000	【査定】経費の精査						
	10,667	→	6,667							
	158,000	→	90,000							
	4,667	→	3,333							

分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進	経) 観光・MICE 推進部		
------	-------	------	-----------------	------	----------------------	----------------	--	--

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
市内周遊バス運営	0 ( 0 )	20,000 ( 20,000 )	15,000 ( 7,500 )	特定財源 国庫支出金 7,500	① 都心モエレ沼公園循環バス	0	20,000	15,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容									
都心部と郊外の観光スポットを周遊するバスをモデル事業として実施し民間における事業性を検証									
					計	0	20,000	15,000	
事業内容									
<p>① 都心モエレ沼公園循環バス                                 20,000       →                         15,000       【査定】経費の精査</p> <p>期間:H30.7.1~8.31(61日間) H30.8.1~9.30(60日間) モエレ沼公園のレストランの利用客が多い8月~9月で計算</p> <p>運行時間:9時~17時半            停留所候補:都心部ホテル(3か所程度)、モエレ沼公園、サッポロさくらんど、サッポロビール園            乗車料金:大人1,000円、子ども500円</p> <p>貸切バスの費用   管理運営費(事業費の10%)            費用                                 料金収入            ( 202,900円   -   55,000円 ) × 60日間       +         887,400円   →         9,761千円</p> <p>※料金収入            運賃:1,000円/名、乗車数:11名/便、1日5便       ■参考 H26年度芸術祭時のシャトルバス 無料 21人/便(8月から9月実績)</p> <p>ICTを活用した動向把握による広域周遊策検討                 5,500       →                         4,675            チケット印刷費等   920         →         要求のとおり</p> <p>■H26年度は無料で運行したが、H30年度は有料で運行することで民間における事業性を検証(モデル事業)            ICTを活用した観光客の動向分析をもとに民間事業者にも周遊策を含めた提案を行ってもらい、事業可能性を高める</p>									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 3	広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実	政) 総合交通計画部	
------	-------	------	--------------	------	-----------------------	------------	--

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
丘珠空港関連調整	22,000 ( 22,000 )	34,208 ( 34,208 )	31,000 ( 31,000 )		① 丘珠空港の利用促進	6,175	6,500	6,500	
目的・取組内容					② 丘珠空港の利活用調査	15,825	19,500	19,500	
航空路線の拡充促進や関係団体との協働によるプロモーションなどを通じた丘珠空港の利用促進					③ 丘珠空港ビルバリアフリー化	0	8,208	5,000	
					計	22,000	34,208	31,000	

事業内容

- ① 丘珠空港の利用促進 6,500 → 要求のとおり  
市民向け利用促進PR・イベント、空港ビルでのイベント、就航先での丘珠空港利用促進PRの実施等
- ② 丘珠空港の利活用調査 19,500 → 要求のとおり  
H29年度は、「丘珠空港の利活用に関する検討会議」により、標記空港の利活用に向けた検討を実施中  
H30年度は、市民・有識者等で組織する「関係者会議」を立ち上げ、検討を継続するとともに、アンケート等を実施
- ③ 丘珠空港ビルバリアフリー化 8,208 → 5,000 【査定】事業内容の精査  
丘珠空港ビルバリアフリー対応工事に伴う基本・実施設計に係る経費の負担金

【総事業費】(バリアフリー)

事業期間	事業費
H30~H31	2.5 億円

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 1	世界の活力を取り込む国際戦略の積極展開	経) 観光・MICE 推進部
------	-------	------	--------------	------	---------------------	----------------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
MICE施設整備	11,000 ( 11,000 )	30,000 ( 30,000 )	22,000 ( 22,000 )		① PFI等整備運営手法調査	0	13,000	10,000	
					② MICE機能詳細検討	0	17,000	12,000	
					③ MICE施設整備基本計画策定	11,000	0	0	
計						11,000	30,000	22,000	

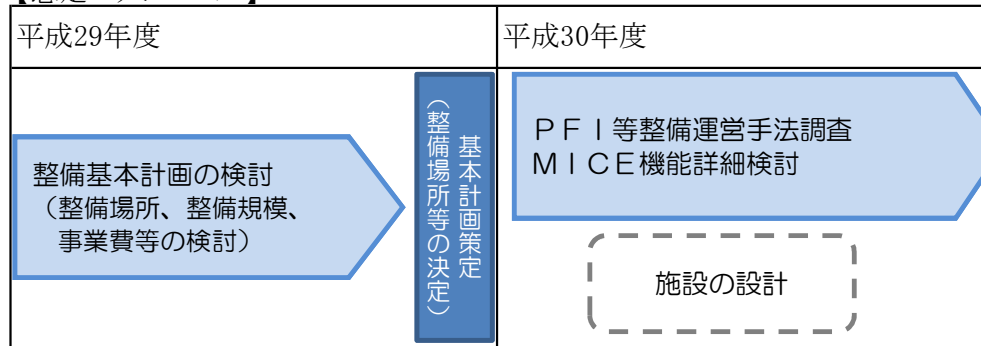
目的・取組内容

新MICE施設整備に関するPFI等整備運営手法調査など

事業内容

- ① PFI等整備運営手法調査 13,000 → 10,000 【査定】経費の精査  
西11丁目案、中島公園案のどちらの案でもPFI等の整備運営手法を調査・検討するため
- ② MICE機能詳細検討 17,000 → 12,000 【査定】経費の精査

【想定スケジュール】



分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 4	超高齢社会に対応した健康・福祉産業の創造	経 ) 産 業 振 興 部	
------	-------	------	-----------------	------	----------------------	---------------	--

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
医療関連産業 集積促進	25,000 ( 12,500 )	78,000 ( 39,000 )	63,000 ( 31,500 )	特定財源 国庫支出金 31,500	① フォーラム開催等	5,000	8,000	8,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容					② 先端プロジェクト産業 応用調査	20,000	20,000	20,000	
札幌の産業創出と道外からの資金・人材・企業の誘致を通し、札幌の医療健康関連産業の活性化と集積を図る					③ 先端プロジェクト産業 応用検証	0	50,000	35,000	
					計	25,000	78,000	63,000	
事業内容									
<p>① フォーラム開催等 8,000 → 要求のとおり 医療関連産業集積に向けたフォーラムの開催等(3回) 札幌商工会議所「Medical Cluster City Sapporo」構想にかかる産学官医療連携協議会と連携し、シンポジウム等を開催 H29実績:①第1回(11/14開催)参加者数198名、②第2回(12/19開催)参加者数181名</p> <p>② 先端プロジェクト産業応用調査 20,000 → 要求のとおり 札幌大等で行われている再生医療の先端研究に関連し、周辺産業への波及可能性を調査 例)市内へのリハビリ関連研究開発企業の誘致等</p> <p>③ 先端プロジェクト産業応用検証 50,000 → 35,000 【査定】事業内容の精査 H29年度に実施した北大等有するバイオバンク及び医療ビッグデータの波及可能性調査に基づき、可能性のある企業に補助を実施 市内中小企業 40,000 → 20,000 補助対象:20,000 30,000 補助率:10/10 2/3 2件 1件 市内に拠点を持つその他企業 10,000 → 15,000 補助対象:20,000 30,000 補助率:1/2 1件</p>									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 2	創造性を生かしたイノベーションの誘発
------	-------	------	--------------	------	--------------------

政)政策企画部、(経)産業振興部  
 経)観光・MICE推進部  
 (単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
札幌市ICT活用 戦略推進関連	109,498 ( 66,249 )	194,000 ( 148,000 )	159,000 ( 96,000 )	特定財源 国庫支出金 63,000	① 札幌市ICT活用戦略 推進 ② 観光分野における ICT推進 ③ 地下空間における ICT活用実証実験 ④ IoT推進コンソーシア ム事業	23,000 0 50,000 36,498	42,000 58,000 52,000 42,000	33,000 34,000 50,000 42,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容									
官民が保有するオープンデータやビッグデータを収集、管理 するための「札幌市ICT活用プラットフォーム」を維持管理する とともに、ICTを活用した各種取組を実施									
					計	109,498	194,000	159,000	
事業内容									

- ① 札幌市ICT活用戦略推進 42,000 → 33,000 【査定】事業内容の精査  
札幌市ICT活用プラットフォームの維持運営及び健康ポイント制度の運用
- ② 観光分野におけるICT推進 58,000 → 34,000 【査定】経費の精査  
観光関連データを活用し、観光客のニーズに沿った情報提供を実施
- ③ 地下空間におけるICT活用実証実験 52,000 → 50,000 【査定】経費の精査  
地下情報アプリ「さつちか」の普及と都心版データプラットフォームの活用を促進
- ④ IoT推進コンソーシアム事業 42,000 → 要求のとおり  
札幌市IoTイノベーション推進コンソーシアムの運営及び先端技術実証事業への補助等

平成30年度の主な取組

【健康ポイント】

■歩数などに応じたポイント付与や健康イベント情報の発信による健康活動の促進

【観光ICT】

■プラットフォームの蓄積データを活用した観光客の周遊促進と購買意欲の向上

【地下空間ICT】

■「さつちか」の機能追加・普及  
■人流データ等のAI分析による避難ルート策定や誘客・案内

【IoTコンソーシアム】

■先端技術を駆使する高度IT人材の育成や先導的実証事業を行う民間企業への補助

【札幌市ICT活用プラットフォームの維持運営】 ■データ活用コーディネーターの配置



分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 4	シティプロモート戦略の積極展開
------	-------	------	--------------	------	-----------------

ス ) ス ポ ー ツ 部

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
日本スポーツマスターズ2018開催・第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会補助	11,000 ( 11,000 )	62,058 ( 62,058 )	52,000 ( 52,000 )		① 日本スポーツマスターズ2018 実行委員会負担金等	0	42,058	38,000	
					② 国民体育大会冬季大会ス キー競技会開催補助金	0	20,000	14,000	
					③ 前回大会視察等	11,000	0	0	
目的・取組内容									
日本スポーツマスターズ2018開催に伴う実行委員会負担等 及び第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会の開催補助									
					計	11,000	62,058	52,000	

事業内容

- ① 日本スポーツマスターズ2018実行委員会負担金等 42,058 → 38,000 【査定】経費の精査
- ② 国民体育大会冬季大会スキー競技会開催補助金 20,000 → 14,000 【査定】経費の精査

■日本スポーツマスターズ2018札幌大会の概要

- 大会概要  
シニア世代の競技志向の高いスポーツ愛好者を対象とした総合スポーツ大会
- 開催期間  
・開会式 H30年9月14日  
・競技期間 H30年9月15日～18日  
(水泳:9月1日、2日 ゴルフ:9月12日～14日)
- 参加者数(見込)  
14,000人  
(選手(原則35歳以上)及び監督、大会役員等含む)
- 競技種目(13種目)  
水泳、サッカー、テニス、ソフトテニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ

■第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会の概要

- 開催期間  
H31年2月14日～2月17日
- 実行委員会  
・事務局:北海道環境生活部  
・出先事務所  
札幌市スポーツ局(スキー)  
釧路市教育委員会(スケート、アイスホッケー)
- 直近開催地(各都道府県持ち回り)  
・H29年 長野県  
(スキー:白馬村、スケート等:長野市ほか)  
・H30年 新潟県、山梨県、神奈川県  
(スキー:新潟県、スケート:山梨県、  
アイスホッケー:神奈川県)

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 5	さっぽろ未来創造プロジェクト	ス ) 招 致 推 進 部
------	-------	------	--------------	------	----------------	---------------

(単位:千円)

事業名	29年度 予算額 (一般財源)	30年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
冬季オリンピック・パラリンピック招致・施設計画調査	63,000 ( 63,000 )	142,090 ( 142,090 )	111,000 ( 105,000 )	特定財源 国庫支出金 6,000	① オリパラ教育推進	11,100	11,500	11,500	【特定財源】 国庫委託金 オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業費
目的・取組内容					② 招致機運醸成	13,000	28,500	22,200	
冬季オリンピック・パラリンピックの招致に向けた招致機運醸成並びに計画更新及び追加検討等					③ IOC、JOCとの協議等	10,900	10,300	10,300	
					④ 施設計画調査・検討	20,161	78,448	56,200	
					⑤ 冬季版ナショナルトレーニングセンター・国際大会誘致等	7,839	13,342	10,800	
					計	63,000	142,090	111,000	
事業内容									
① オリパラ教育推進			11,500	→	要求のとおり				
オリパラ教育推進のため、小学生を対象に、オリンピックミュージアム訪問機会を創出									
② 招致機運醸成			28,500	→	22,200				【査定】事業内容の精査
「虹と雪のバラード」を活用した取組									
地下鉄発着メロディへの活用、カバーコンテスト等									
その他機運醸成等									
			12,500	→	11,220				
			16,000	→	10,980				
③ IOC、JOCとの協議等			10,300	→	要求のとおり				
④ 施設計画調査・検討			78,448	→	56,200				【査定】事業内容の精査
冬季オリンピック・パラリンピック計画更新・追加検討									
競技規則等資料翻訳									
			63,965	→	41,703				
			14,483	→	14,497				
⑤ 冬季版ナショナルトレーニングセンター・国際大会誘致等			13,342	→	10,800				【査定】経費の精査
冬季版ナショナルトレーニングセンター調査検討等									
国際大会誘致に向けた会場視察対応等									
			5,260	→	2,718				
			8,082	→	要求のとおり				